



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ
RCは分かちあいの心
2007~2008年度
ウィルフレッド J. ウィルキンソン

Weekly Report

創立：1980年(昭和55年)11月10日
会長：岩本 成郎
幹事：西本 哲
クラブ広報委員長：亀井 直人
例会日：毎週木曜日 PM12:30~
会場：ヒルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ヒルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

第1364回例会

~環境保全週間(5/30~6/4)~
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2008年5月8日(木) 晴 第40回

司会：渡辺喜代彦会場委員長
斉唱：「君が代」「奉仕の理想」

会長挨拶 岩本成郎会長

春の連休(GW)も過ぎ、新緑の候となりました。「目に青葉 山ほととぎす 初鰹」これは江戸時代中期の俳人山口素堂の名句ですが、今はことわざのように用いられています。5月5日子供の日、こよみの上では早くも立夏。多くの地域で青葉を実感するさわやかな季節となりました。初夏のそんな風物を受取る言葉と共にこんな歌も思い出されます。「卯の花の 匂う垣根に時鳥 はやも来鳴きて・・・」これは明治時代につくられた唱歌で、その名は「夏は来ぬ」です。一番は「忍び音をもらす夏はきぬ」と結び、二番の「五月雨の注ぐ山田に早乙女が裳裾をぬらして」に続き、「五月雨や蛭とびかい」の五番迄順々に歌って行けばまさに初夏らしい風景が水彩画のように鮮やかに浮かんできます。又、旋律は今の季節に似て明るく軽やかで実に感じのいい歌、そして卯の花と時鳥は万葉集を始め詩歌で古くから歌われていました。この歌を作詞した歌人で国文学者の佐佐木信綱氏は、こうした言葉を織り込んで伝統美を再構築した「唱歌・童謡物語り」と世に伝えられています。そんな歌だから今も多くの人を引きつける事と思います。三重県鈴鹿市石薬師町の佐佐木信綱記念館では、氏に因んだ卯の花が今の季節満開になるそうです。又、匂うとは美しさをたたえた表現で、卯の花の写真を見ると匂うかのように鮮やかに初夏を彩っていると言われ、時鳥ならずともそばで眺め夏は来ぬの感触を味わいたくなる事でしょう。



さて、5月5日子供の日各地で雨になりましたが、その後の水滴をたたえた初夏の花や青葉もきつと美しく目を休ませてくれたことと思います。

幹事報告 西本 哲幹事

- ・本日例会終了後、第11回理事会を開催致します。6F「櫛の間」です。
- ・次週5月15日は新旧クラブアッセンブリー及び新旧理事会です。4F「藤の間」にて13時35分からです。

ニコボックス 田中隆義ニコボックス副委員長

- ・久しぶりです。3月17日71才の誕生日でした。月日のたつのは早いものですネ。5月1日は結婚記念日です **大川 嘉成さん**
- ・今月は私の誕生日、また結婚記念日です。 **加納 裕さん**
- ・5月5日は立夏でした。もう夏の訪れです。今年の夏は暑そうですね。今月は家内の誕生と結婚記念月です。 **岩本 成郎さん**
- ・妻の誕生日にはステキな花を頂きました。ありがとうございました。 **伊藤 豪さん**

- ・5月4日は?回目の結婚記念日でした。特に特別な事もなく終わりました。かえってそれが恐いことになりそうな気がします。 **稲葉 徹さん**
- ・5月4日は結婚記念日でした。真珠婚ということで娘2人よりお祝いしてもらいました。 **市岡 正蔵さん**
- ・5月5日は結婚記念日でした **宇佐美貞夫さん**
- ・本日5/8は40何回目の結婚記念日です。 **平野哲始郎さん**
- ・本日より入会させていただきます。宜しくお願い申し上げます。 **大嶽 達郎さん**
- ・南山大学外国語学部英米科3年生の孫が成績優秀者として学部長表彰を受けました。 **鈴木 圓三さん**
- ・今日から新入会員の**大嶽さん**を宜しくお願いします。又、今日の卓話をさせていただきます。 **松波 恒彦さん**
- ・クラブ奉仕委員会の皆様、一年間委員会のご出席有難うございました。本日をもって委員会活動を実質的に終了します。 **高須 洋志さん**
- ・岩根さんに続き十数年ぶりに猿投で昭和の日杯に運良く優勝できました。 **渡辺喜代彦さん**
- ・卓話当番を松波さんをお願いしました。こころよくお受けいただき感謝しております。よろしく願い申し上げます。 **大島 浩嗣さん**
- ・松波先生、今日の卓話楽しみにしています。 **内田 久利さん**
- ・お久しぶりです。 **吉木 洋二さん**
- ・例会欠席のお詫び **野崎 洋二さん**
- ・久しぶりの例会です。 **長坂 邦雄さん**

出席報告 田中隆義出席副委員長

会員72名 出席51名 (出席計算人数52名)
出席率86.4% 4月24日は補填により92.5%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋北		5/23(金)		
名古屋守山	5/14(水)			
名古屋みなと			5/30(金)	
名古屋東南		5/24(土)	5/28(水)※	
名古屋和合		5/21(水)		
名古屋名東	5/13(火)	5/20(火)		
名古屋名北	5/14(水)			
名古屋大須	5/15(木)			
名古屋昭和		5/19(月)		
名古屋錦	5/13(火)			
名古屋東山	5/15(木)	5/22(木)		
名古屋葵		5/22(木)※		
あま		5/19(月)		
名古屋清須		5/20(火)		
尾張中央		5/21(水)		
名古屋城北			5/27(火)	

(注) ※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

高村 博三さん 長瀬憲八郎さん 春日 良平さん
加納 裕さん 佐藤 一郎さん 堀 慎治さん

委員会報告

地区財団学友委員会：増田盛英委員長

RI第6600地区2008～2009年度研究グループ交換委員会より募集の案内がきております。派遣先はアメリカオハイオ州です。メールボックスに入れておきましたのでご覧ください。

野球同好会：馬場將嘉さん

当地区の春の大会(ナゴヤドーム)は5月15日16時半集合で、16時50分に全員揃って入場します。試合は17時40分開始です。お車でお越しの方はドームの駐車場に入れ、駐車券をご持参ください。

委嘱状伝達



米山奨学生 陶 静(トウ・セイ)さんのカウンセラーとして、馬場將嘉さんに(財)ロータリー米山記念奨学会より委嘱状が伝達されました。

新入会員入会式



松波恒彦さんおよび岩田修司さんより推薦された大嶽達郎さんは、職業分類委員会において「建築設計」に分類されました。遠山堯郎R情報委員長と天野正明会員増強および退防・会員選考委員長が大嶽さんの事業所を訪問し、面談を経て理事会の承認を得ました。その後、会員のご賛同も得られたため、本日当クラブに入会されることになりました。

大嶽達郎さん紹介：松波恒彦さん

大嶽さんは名古屋でお生まれになり、日本大学卒業後32歳で現建築事務所を開業されております。私は友人の紹介で知り合いましたが、大変礼儀正しくやる気もあり、良いロータリアンになるのではということで推薦させて頂きました。今後とも皆様よろしくお願ひ致します。

バッジ・名札授与：岩本成郎会長

只今バッジを伝達させていただきましたが、このバッジはロータリアンという誇りと奉仕をさせていただくという謙虚な心で着用することになっております。名札は皆さんに早く名前を覚えてもらうのに役立つことでしょう。



所属委員会・カウンセラー発表：西本 哲幹事

大嶽達郎さんは親睦活動委員会に配属といたします。カウンセラーは次期親睦活動委員長の加納裕さんをお願いいたします。

大嶽達郎さん挨拶



皆様こんにちは。私は瑞穂区で建築の設計の仕事をしております大嶽と申します。この度、松波先生、岩田様よりご紹介賜りまして本日入会させていただくことになりました。右も左もわかりませんが一生懸命勉強させていただきますので、皆様のご指導ご鞭撻宜しくお願ひ致します。

明治の洋画家 山本芳翠



今日のテーマは明治の洋画家 山本芳翠です。まずはNHKハイビジョン・第一衛生テレビで放映されたビデオを参考に、色々芳翠の歴史をお話させていただきました。

皆さんありがとうございます。残り少ない時間ですがお話ししたいと思います。NHKが話を面白くしようということで、密航者のようにあつかっておりますがこれは大きな間違いです。山

本芳翠はその前年に山県有朋と北海道の視察について行き色々な絵を描いておまして、その山県の紹介で美術担当としてパリの万博に行っております。その時、海外行免状(今で言うパスポート)NO.4547番を発行されました。

山本芳翠は私の母方の祖祖父です。10年フランスにいたということで友人も多く、文豪のヴィクトル・ユーゴーとは特に親しくしており、自分の長男には「ユウゴ」という名をつけております。また、芳翠の代表作である「裸婦」のモデルはテオフィル・ゴーチェという有名な詩人の娘ジュジュット・ゴーチェではないかと言われており、芳翠の彼女だったと聞いております。芳翠は日本から来る外交官たちをパリで色々世話していて、その中にいた西園寺公望ととても親しくしていたそうです。

芳翠がパリで作成した絵で日本に現存しているのは18点しかありません。その理由は、自分が日本に帰る前に60数点の絵を、巡洋艦[うねび]という船に積み込んだのですがその船がシンガポール沖で行方不明になり、未だにどうなっているのか解らないからです。そのような不幸な理由でたくさんの絵がありません。海賊にやられたのか沈没したのかということで未だに不明です。

その絵ですが、平成10年に日本文化庁が日本の公的・私的美術館で閲覧できる美術品をということで登録美術制度という法律を作りました。その時に日本人の画家で初めて芳翠の「浦島」が選ばれました。その前年に登録されたのがロダンの銅像で、芳翠と同じ年に登録されたのがクロード・モネとドラクロワということで、大変名誉なことだと思います。芳翠の門人として黒田清輝がそうであったとははっきり申し上げられませんが、藤島武二、北達蔵は門人です。芳翠は恵まれない状況だったと今は言われておりますが、その当時は黒田清輝よりも顔が広く世間では有名でした。

余談ですが、芳翠は伊藤博文公が首相として琉球に行った時にも同行して絵を描いております。伊藤博文公と西園寺公望公とはとても親交が厚かったそうです。3人はとても遊び人でその中でも伊藤博文公は女好きが有名で、その土地へ行けばその土地を知るために芸者遊びをしていたそうです。芳翠は明治天皇の絵をたくさん描いており大変かわいがられていたようで、よく3人は皇居に呼び出されて叱られたという記録が残っております。また、祖母から聞いた話ですが、天皇が芳翠に爵位を与えたいという話がありました。その話を聞いた伊藤博文公と西園寺公望公に「おまえが爵位をもらうとなれば一番下の男爵ではないか。良くて子爵だろう。そうならば俺たちとは同じ席に着けなくなるぞ。そんなつまらんことはやめておけ。」と言われ、爵位を断ったという話を聞いております。

今週卓話

5月15日(木)

卓話講師：愛知県地球温暖化防止活動推進センター事務局次長 北折洋太郎さん

テ — マ：知ろう、始めよう、地球温暖化防止

次週予定

5月22日(木)

R規定に基づき休会

次々週卓話

5月29日(木)

会員卓話：大嶽達郎さん

テ — マ：新入会員イニシエーションスピーチ